



今月の主な話題

- ▶二十歳の門出 令和5年浜中町「20歳のつどい」開催 2 P
- ▶防災特集 地震から身を守る行動 4 P
- ▶マイナンバーカード申請サポートを行います 6 P
- ▶令和5年度浜中町育英奨学生募集のご案内 18 P
- ▶どさんこ☆子ども地区会議～絆づくりとして～ 19 P
- ▶特定健診を受けましょう！ 22 P

二十歳の門出 令和5年浜中町「20歳のつどい」開催

1月8日、町総合文化センターで令和5年浜中町「20歳のつどい」が開催されました。「20歳のつどい」は、これまで「成人式」と称して実施されてきた式典を成年年齢の引き下げに伴い名称を変更し、平成14年4月2日～平成15年4月1日に出生された方を対象としています。式典では、川村龍輝さんが町民憲章を朗読し、佐藤教育長の式辞の後、松本町長、波岡議会議長から祝辞が述べられました。その後、小野愛奈さんと澤山陸斗さんが誓いの言葉を述べ、中田脩斗さんが交通安全宣言を行いました。

出席された皆さん、本当におめでとうございます。





防災特集 地震から身を守る行動

【巨大地震が発生したら】

国の地震調査委員会の公表では、町内で今後30年間に震度6弱以上の地震が発生する確率は、80%以上となっています。

特に、千島海溝沿いの巨大地震の場合は、震度6強以上が想定されています。地震は突然襲ってきます。何よりも身を守る行動が大切です。

●緊急地震速報

緊急地震速報は、大きな地震が発生したときに、気象庁が観測データを素早く解析して、強い揺れがくることを事前に知らせる速報で、テレビ、ラジオ、携帯電話などでお知らせします。

発表する地域は、震度4以上の揺れが予想される地域です。

発表されてから強い揺れが襲ってくるまでは、わずか数秒から数十秒しかありませんが、強い揺れが来る前に情報を知ることによって身を守ることができます。速報は、それぞれ特徴的なチャイム音（ブザー音）がなりますので、聞いた場合は、すぐに身を守れるように、日ごろから準備しておきましょう。



●身を守る行動

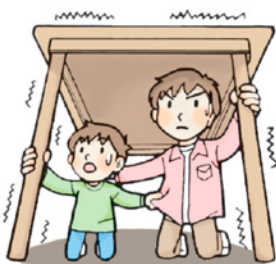
緊急地震速報を確認し、揺れを感じたら、すぐに身を守る行動をとりましょう。

●屋内

- ・机やテーブルの下などにもぐり、身を守りましょう。
- ・寝ているときは布団や枕で頭を守りましょう。
- ・あわてて外に飛び出さないようにしましょう。
- ・揺れがおさまってからコンロなどの火を消しましょう。もし、火が出ていても落ち着いて初期消火を行いましょう。
- ・避難時には、ガスの元栓を閉め、電気ブレーカーも切りましょう。
- ・施設等にいるときは、あわてずに施設の係員や従業員の指示に従いましょう。

●屋外

- ・ブロック塀の倒壊や自動販売機の転倒などに注意し、そばから離れましょう。
- ・住宅の壁や窓ガラスなどの落下に注意して、建物から離れましょう。
- ・がけ付近にいるときは、落石やがけ崩れに注意し、できるだけその場から離れましょう。
- ・海沿いでは津波に警戒し、津波警報が出る前でも、すぐに高台などの安全な場所に避難しましょう。



●自動車運転中

- ・ハザードランプを点灯し、周りの車に注意を促しましょう。
- ・急ブレーキをかけずに、ゆっくりと速度を落とし、衝突などしないように注意しながら左側に寄せて停車しましょう。



●避難の判断

- ・火災や家屋倒壊の危険、ガス爆発等、二次災害の兆候がないか確認しましょう。
- ・テレビ、ラジオ、防災行政無線などで、正しい情報を聞きましょう。
- ・気象庁では、地震発生から約3分を目標に津波警報等を発表します。津波から命を守るため海岸地域にいるときは、すぐに高い場所へ避難しましょう。

●シェイクアウト訓練

身を守る行動に「シェイクアウト」というものがあります。これは地震発生時の安全確保のため「まず低く、頭を守り、動かない」ことです。この行動をイメージしておきましょう。

- ① **DROP! (ドロップ)** 強い揺れでの転倒を避けるため、まずは低い姿勢をとること。
- ② **COVER! (カバー)** テーブルなどの下に入ったり、カバンなどで頭を守ること。
- ③ **HOLD ON! (ホールド・オン)** 揺れがおさまるまで動かないこと。



【北海道・三陸沖後発地震注意情報】

日本海溝・千島海溝沿いでM7.0以上の地震が発生した場合、より大きな後発地震への注意を1週間程度呼びかける「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が運用されます。

この注意情報は、さらに巨大地震の後発地震に備えて防災対策をとったり、迅速な津波避難ができるよう準備するものです。

浜中町では、防災行政無線などを通じてお知らせします。

◆注意情報の発信条件

日本海溝・千島海溝沿いでM7.0以上の地震が発生した場合（地震の揺れの大きさには関係ありません）

◆防災対応を呼びかける期間

地震発生から1週間程度（注意情報が発信されても必ずしも、巨大地震が発生するとは限りませんので、注意情報段階での避難所開設はしません）

◆注意情報が発信されたときの防災対応

- ・日常生活の中で地震や津波への備えを再確認し、発災時にすぐ避難できるように下記の準備しましょう。
- ①すぐに逃げ出せる態勢での就寝
- ②非常持出品の常時携帯
- ③緊急情報の取得体制の確保
- ④想定されるリスクから身の安全の確保
- ⑤日頃からの備えの再確認

●問い合わせ先 役場防災対策室防災係 ☎62-2138

マイナンバーカード申請サポートを行います

役場住民環境課戸籍住民係では、マイナンバーカードをお持ちでない方を対象に、マイナンバーカードの申請サポートを行っています。QRコード付き申請書をお持ちの方は、ご自分のスマートフォンから申請できるほか、顔写真を貼って郵送での申請などもできますが、携帯電話の操作や申請書の書き方がわからない方を対象に、窓口で申請手続きの補助や顔写真撮影など、マイナンバーカード申請のサポートを行っています。

なお、現在町内5ヶ所の郵便局（霧多布・茶内・浜中・琵琶瀬・姉別）でも役場同様にマイナンバーカードの申請サポートを行っています。（郵便局の申請サポートは、令和5年3月31日まで）

2月末までにマイナンバーカードを申請された方は、最大2万円分のポイントがもらえるマイナポイントの付与が可能ですので、お早めに申請ください。

マイナンバーカード交付の夜間窓口開設のお知らせ

町では、平日の時間内にマイナンバーカードを受け取ることができない方のために、夜間窓口を開設しています。当日は、マイナンバーカードの交付の方が優先となりますが、申請や電子証明書の更新等も受け付けていますので、ぜひご利用ください。

【2月の開設日時】 22日(水) 17時15分～19時まで（3月は第4水曜日開設予定）

【場所】 役場住民環境課戸籍住民係、浜中支所、茶内支所

交付場所は、あらかじめ指定されています。

（『交付通知書兼照会書』（はがき）に記載されています）



引越しワンストップサービス

令和5年2月6日から転出届について、マイナポータルを通じたオンラインでの届出が可能になります。このサービスを利用する方は、転出にあたり浜中町役場への来庁が原則不要となります。

電子証明書が有効なマイナンバーカードをお持ちの方で、日本国内での引越しをする方がご利用いただけます。ご自身単身での引越しの他、ご自身と同一世帯員、ご自身以外の世帯員の方の引越しでも利用可能です。

※マイナポータルを通じて転出届の提出をした後は、別途、転入先市区町村の窓口で転入届等の手続きが必要です。詳しくは、右記のデジタル庁ホームページをご覧ください。



デジタル庁
ホームページ

●問い合わせ先 役場住民環境課戸籍住民係 62-2184

税務課からのお知らせ

問い合わせ先
役場税務課収納係
☎62-2174

国民健康保険税（第8期）の納期限のお知らせ

2月28日(火)は、国民健康保険税（第8期）の納期限です。口座振替を利用されている方は、前日までに残高の確認をお願いします。

納税は口座振替で

納税には、簡単で便利な口座振替（自動払込）をご利用ください。手続きは町内の各金融機関で行うことができます。詳しくは上記までお問い合わせください。



納期が既に経過しています！

- 軽自動車税 (全期)
- 町道民税 (第1期～第4期)
- 固定資産税 (第1期～第4期)
- 国民健康保険税 (第1期～第7期)

納期限を過ぎた税は「**滞納**」扱いとなります。納付の催告(督促)書を送付し、職場調査や預貯金調査等を行う場合もあります。

We have
a Dream!

霧多布湿原センター通信

Kiritappu Wetland Center

きりたっぷ子ども自然クラブ 「バードコールを作るう！」

12月の子どもクラブは、バードコールを作って湿原センターの裏の森で野鳥観察に挑戦しました。



はじめに室内でバードコール作り。班に分かれて好きな長さに木を切り、穴をあけてボルトを入れたら完成です。手が空いている子は他の子の作業を手伝ってあげるなど、積極的に動いていました。

昼食をとった後は外に出て野鳥観察に挑戦しました。この日は冷え込んだ影響で、あまり野鳥が出てきませんでしたが、前日に降った雪で遊ぶ子が多く、冬の湿原を楽しんでいました。

クリスマスイベント2023 「きら木らクリスマス」

12月17日、18日の2日間、霧多布湿原センターでクリスマスイベントを実施しました。



17日は森で赤ちゃんトドマツの観察会、浜中ジュニアアンサンブルの方々と文化センターの図書司書の方による読みきかせコンサート、18日は自由に木工が楽しめるトンカチ広場、トドマツの香りがする手ごね石けんづくりなどのワークショップなどを行いました。

各ワークショップでは親子で参加する方も多く、大人の方にも楽しんでいただけた2日間となりました。

お越しいただいた皆さま、ありがとうございました！

●予約・問い合わせ先 霧多布湿原センター ☎65-2779 <https://www.kiritappu.or.jp/center/>

地域おこし協力隊員!! めぐ★たんの活動日誌

新年を初めて浜中町で迎えた地域おこし協力隊の内田愛実です。今年もよろしくお祈りします。

浜中町で新年を迎えると同時に、私の勤務先である霧多布湿原センターでは、あったか初日の出というイベントを開催しました。新型コロナウイルスで中止していた年もあるようですが、このイベントは毎年開催し、お正月のお祝いのため、暖かい場所で日の出を観察できるようセンターのカフェを開放して行われるイベントです。当日は条件に恵まれて、透き通った空気の中、薄暗い空が段々とオレンジ色に染まりました。さらに私が衝撃を受けたのは、冬景色の白い湿原もオレンジ色に染まった事です。新年早々素敵な日の出を見る事が出来ました。会場には、餅とホットミルクもあり、多くの方々と賑わいました。

今回、急遽タンチョウホールの飾り付けを任されたので、記念撮影ブースを作ってみました。おめでたいイメージが重なってツルをテーマにしたのですが・・・、ウサギがほしかったですね。それでも頑張って作ったものが、たくさんの人に利用され、地域の方々と繋がれたことは、とてもうれしかったです。来年度は、もっとしっかりした物を作りたいと思います。

新年早くも綺麗な景色を見ながら仕事をする事で刺激になりました。今年是这样した小さな事を形にして積み重ね、自然環境プロデューサーとして飛躍する年にしたいと思います。(ウサギ年だけにね・・・!)



ごみ博士からのお知らせ!

●今回は「汲み取り式トイレ及び浄化槽式トイレの使用」についてじゃ!

みんなは、トイレにトイレットペーパー以外のものを流さないようにしておるかのう? トイレットペーパー以外の物をくみ取り式や浄化槽につないでいるトイレに流すと、汲み取りのホースやし尿処理施設の管がつまるため、し尿の汲み取りや浄化槽汚泥の抜き取り、施設における処理において支障をきたしてしまうぞ。し尿等の収集・処理を円滑に行うために、下記のことを守ってくれよ。



- マスク、おむつなどは燃えるごみで出す。
- 石や砂、金属など硬いものは特に施設の機器の損傷につながる恐れがあるので絶対に流さない。
- 浄化槽では、し尿等を微生物の力で処理しているため、廃油は微生物を弱らせる原因となるので、固める、吸わせるなどして燃えるごみで排出。(植物性の廃食用油は資源物で出すこともできます) 水の流し過ぎも微生物にとっては栄養不足になるので、節度ある使用を。
- 「トイレに流せるお掃除シート」・「トイレに流せるブラシ」・「トイレに流せるペット砂」は、公共下水道等に繋がるトイレ専用の商品が多く、汲み取り式トイレや浄化槽式トイレには非対応の商品があるので、注意書きを守って使用。捨てる際には、「燃えるごみ」で!

面倒なことでも、小さなことからコツコツと!
それがごみ分別 マスターへの一番の近道じゃ!!



しょっかい

食改の~~く~~だいどころ



浜中町食生活改善協議会のおすすめレシピ紹介！

【材料：4人分】

- ☆卵…………… 2個
- 水…………… 300ml
- A コンソメ…………… 小さじ3/2杯
- L こしょう…………… 少々
- むきえび（一口大）…………… 60g
- ブロッコリー（半分に切る）…………… 小房2個
- B しめじ（ほぐす）…………… 30g
- 玉ねぎ（薄切り）…………… 30g

「洋風茶碗蒸し」



【作り方】

- ①卵にAを入れてときほぐし、ザルでこす。
- ②耐熱容器にBを入れて①を注ぐ。
- ③沸騰した蒸し器に②を入れて、強火で2分加熱し、弱火にして10分加熱する。

*** 浜中町食生活改善協議会では… ***

「私たちの健康は、私たちの手で」をスローガンに、町民の皆さまの健康維持・増進につながるよう活動をしています。



地場 産品クッキング

【材料：2人分】

- ☆タラ…………… 2切れ
- ☆塩こしょう…………… 少々
- ☆ほうれん草…………… 80g
- ☆油…………… 大さじ1杯
- A 玉ねぎ（薄切り）…………… 1/4個
- L しめじ（ほぐす）…………… 1/4パック
- 水…………… 50ml
- B コンソメ…………… 小さじ1/3杯
- L トマトホール缶…………… 100g
- ☆ピザ用チーズ…………… 大さじ1杯

「タラのトマトソースグラタン」

今月の食材は「タラ」です。

低エネルギー・高たんぱく質で、消化吸収に優れた食品です。また、細胞のがん化や老化を防ぐ効果が期待できます。

【作り方】

- ①タラを一口大に切り、塩こしょうをまぶす。
- ②ほうれん草を下茹でして、水気を絞り一口大に切る。
- ③フライパンに油をひいてAを炒める。
- ④しんなりしたらフライパンの端に寄せて空いたところで①を炒める。
- ⑤タラに火が通ったら②とBも入れて、水気を飛ばす。
- ⑥耐熱容器に⑤を入れて、その上にピザ用チーズをのせる。
- ⑦オーブンに⑥を入れて200℃で10分焼いたら完成。



【1人分の栄養素】		食塩の
エネルギー	153 kcal	1日摂取目標量
カルシウム	77 mg	男性7.5g未満
食塩相当量	0.5 g	女性6.5g未満

サイバーセキュリティは全員参加

サイバー犯罪(インターネットを利用した犯罪)の被害に遭わないように次の対策を実施しましょう。

- IDやパスワードは自分自身でしっかり管理する。
- パソコンやスマートフォンにウイルス対策ソフトをインストールする。
- ウイルス対策ソフトやOSは常に最新の状態にしておく。
- 身に覚えのないメール等の添付ファイルやURLは開かない。
- 定期的にバックアップデータを保存する。
- 不必要なアプリや信頼のおけないサイトからソフトウェアをダウンロードしない。
- オンラインショップでの買い物は、サイトが本物かどうかよく確認する。



サイバーセキュリティは1つの対策を講ずれば大丈夫というわけではなく、複数の対策を併用し、危機意識を持ってインターネットを安全に利用しましょう。

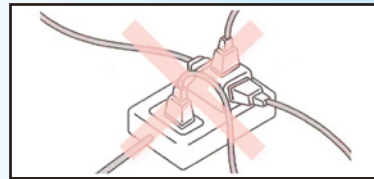
住宅防火・命を守る4つの習慣

住宅火災を防止するため、以下のことに気を付け、普段から習慣付けしましょう。

- 寝たばこは絶対にしない、させない。
- ストープの周りに燃えやすい物を置かない。



- コンロを使うときは火のそばを離れない。
- コンセントはほこりを掃除し、不必要なプラグは抜く。



落氷雪による事故防止

2月は寒暖の差が大きく、屋根の雪が落ちやすくなります。屋根の上での雪下ろし作業中の転落事故や軒下への落氷雪に巻き込まれてしまう命に関わる重大な事故を防ぐため、下記のことにご注意しましょう。

- 危険な軒下を歩かない。
- 子どもを落氷雪の危険のある場所で遊ばせない。
- 落氷雪があった場合には、巻き込まれた人がいないか確認する。
- 屋根の雪下ろしや危険な軒下の除雪は、2人以上で行う。
- 屋根の雪下ろしでは、軒下の歩行者に細心の注意を払う。
- 雪やつらは、早めに取り除く。

みんなで防ごう特殊詐欺!



みなさんからご家族に教えてあげてください

「カバンをなくした」は詐欺です 「ATMで還付金」は詐欺です

「名義を買して」は詐欺です 「ネット利用料が未納」は詐欺かも

詐欺電話が来たら #9110 !!

12/15 地域活動支援センターから霧中の生徒全員に手作りクッキーの寄贈 ～タカナシ乳業株式会社のバターなどを使用～

12月15日、浜中町地域活動支援センターの活動を霧多布中学校（沼田卓二校長）の生徒の皆さんに知ってもらうため、センターから生徒全員に手作りクッキーが寄贈されました。

センターでは、普段から職員と利用者が協力し、地元食材を使ったお弁当やお菓子を作っていて、今回クッキーの材料はタカナシ乳業株式会社のご厚意により、無償で提供いただいたそうです。

この日は、生徒代表として生徒会長の東海林昊聖さんと副会長の荒井ゆなさんにクッキーが受け渡されました。東海林さんからは、「生徒みんなが、嬉しく思います。今回の寄贈ありがとうございました」と感謝の言葉が述べられました。



12/22 保育所でクリスマス会開催 ～サンタさんから子どもたちにプレゼントが手渡されました～

12月22日、各保育所でクリスマス会が行われました。取材に行った霧多布保育所では、2人のサンタさんたちが登場し、子どもたちにプレゼントが手渡されました。

保育所の子どもたちからは、「どうして空が飛べるの?」・「トナカイさんのご飯は何?」・「どうしてほしいプレゼントがわかるの?」など、たくさんの質問があったほか、1人ずつ記念写真を撮りました。子どもたちは笑顔でサンタさんへ駆け寄ったり、イヌさん・リスさん・ウサギさんと触れ合ったりして、とても楽しそうでした。



12/25 霧多布・散布小学校で租税教室を開催

～税の制度の大切さを学習～

11月25日に霧多布小学校（新井真人校長）、12月25日に散布小学校（大和洋一校長）で租税教室が行われました。

租税教室は、小学校高学年を対象に「税という制度がなぜ大切なのか」を伝える目的で実施され、税務署から依頼を受けた町の税務課職員が講師を務めました。

今回の授業では「暮らしを支える税」をテーマに、クイズに挑戦したりDVDを見たりしながら進みました。

児童の皆さんからは「税金がなくなると困る」、「税金が動物園にも使われているなんて知らなかった」などの感想があったほか、授業の中で本物と同じ大きさ・重さで作られた1億円のレプリカを実際に持ち、「重い！」「これが1億円か」と、楽しみながらお金の重みを学んでいました。

なお、租税教室の開催にあたり、釧路地方法人会浜中支部から児童に記念品が贈呈されました。



1/7 令和5年度浜中消防団出初式挙行

～火災ゼロを目指して～

1月7日、92人の消防団員が町総合文化センターに集合し、令和5年度浜中消防団出初式が挙行されました。今年度も感染拡大防止対策を行いながら、規模を縮小しての挙行となりました。

団員は文化センターから消防庁舎前まで分列行進を行い、渡部団長の訓示では、「全国各地で災害が激甚化・頻発化する中、消防団は地域防災力の中核として重要な役割を果たしています。大規模災害になればなるほど、地域に密着する消防団の迅速な対応によって、多くの人命が救われており、地域住民が主体となる消防団の充実強化を図ることが重要です。昨年は5件の火災があったが、前年より3件減少しており、消防団活動の結果と考えられます。本年は、火災ゼロを目標として、より一層の予防活動を願います」とのお言葉がありました。



～ 12月の授与式・伝達式 ～

霧多布の栗本英彌さんが旭日双光章（地方教育行政功労）を、姉別の菊地哲夫さんが瑞宝双光章（更生保護功労）を、藻散布の永谷ミツさんが北海道知事感謝状（野生鳥獣保護功労者）を受章し、役場で授与式・伝達式が行われました。

栗本さんは地方教育行政の育成・発展、菊地さんは保護司活動、永谷さんはタンチョウ給餌人の貢献が認められての受章となりました。

このたびの受章、誠にありがとうございます。



栗本英彌さん



菊地哲夫さん



永谷ミツさん

※栗本さんにおかれましては、受章の際に浜中町の教育振興のために、寄付をいただきました。心からお礼申し上げます。

保育所クリスマス会 SNAP



情報処理教室の学習用パソコン等を更新

霧多布高等学校の情報処理教室のパソコンは、ソフトウェアが旧式で、液晶画面が歪むトラブルが発生していたことから、令和4年度「防衛省特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」を活用して学習用パソコン等の更新をしました。

パソコン等が更新されたことでICT機器を使った授業展開、安定的な学習環境維持に大きく貢献するものと期待しています。



国民健康保険医療費通知について

医療費負担の仕組みや健康に関する認識を深めていただくため、下記の対象期間に医療機関等を受診した国民健康保険加入者が居る世帯の世帯主に国民健康保険医療費通知を送付しています。

■送付時期について

診療年月	発送予定日
令和4年1月～11月	令和5年2月上旬
令和4年12月	令和5年3月上旬



■確定申告での利用について

医療費通知は、医療費控除の添付書類として利用可能となっていますが、下記の場合においては医療機関等からの領収書に基づき作成した「医療費控除の明細書」を申告書に添付するなどの対応が必要となります。

- 医療機関の請求遅れや請求内容が審査中のものなど、一部受診記録が記載されない場合は、医療機関等からの領収書に基づき作成した「医療費控除の明細書」を添付し、申告する必要があります。
- 高額療養費等の給付を受け、実際に支払った金額と医療費通知の金額が異なる場合は、金額を訂正する必要があります。
- 12月診療分は令和5年3月に発送するため、申告に間に合わない可能性があります。その場合、医療機関からの領収書に基づき作成した「医療費控除の明細書」を添付する必要があります。

マイナポータルでは、確定申告に利用するための1年分(1月～12月)の医療費通知情報を原則2月9日に一括取得できます。

●問い合わせ先 役場保険課保険年金係 ☎62-2187

浜中診療所からのお知らせ



【内科医師派遣診療のお知らせ】

北大第二内科医師および嘱託医師による診療を行います。この期間中は急な体調不良など、症状に応じて対応しますので、来院される前に必ず下記まで電話連絡をお願いします。

○診療予定日 2月10日(金)～2月12日(日)・2月25日(土)～2月26日(日)

【整形外科診療のお知らせ】

医療法人東北海道病院の医師による整形外科診療を行います。腰痛、肩痛、股関節痛などにより受診を希望される方は予約が必要となりますので、下記までお申し込みください。

○診療予定日 2月8日(水)・22日(水)

○診療時間 14時～

※上記の各診療日の翌日から、次の診療日の予約を受付します。

※医師の都合により、診療日が変更になる場合があります。

問い合わせ先
町立浜中診療所
☎62-2233

浜中町子ども家庭総合支援拠点設置

令和5年1月から役場健康福祉課児童福祉係内に相談窓口を設置しました。

妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援体制により、妊娠、出産、子育てに関する悩みや困りごとだけではなく、児童虐待や家庭内の問題などに職員が相談対応し、継続的な支援を行います。相談者や相談内容等の秘密は厳守しますので、安心してご相談ください。電話相談はもちろん、個室の相談室での対応も可能です。子育て中は、自分の子どもであってもイライラしたり腹が立ったりする保護者の方は少なくありません。ひとりで抱え込まずにご相談ください。

対象者 18歳未満のすべての子どもとその家族、妊産婦など

相談内容 出産後の生活に不安、子育てが辛い、育児ストレスを感じている、イライラを子どもにぶつけてしまう、子どもの発達が心配、学校に行きたがらない、家庭内に問題がある、家族から暴力を受けている、頼れる人が近くにおらず不安など。

相談時間 月曜日～金曜日 午前8時30分～17時00分

●問い合わせ先 役場健康福祉課児童福祉係 ☎62-2207

令和4年度「北方領土の日」特別啓発期間のお知らせ

2月7日(火)は「北方領土の日」です。歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島は、我が国固有の領土であり、早期返還は国民の長年にわたる悲願です。道では、1月21日～2月20日を「北方領土の日」特別啓発期間としています。

本町においても署名コーナーを設置しますので、早期返還に向け、皆さまに署名のご協力をいただきますよう、よろしくをお願いします。

設置期間 1月20日(金)～2月20日(月)

場所 役場本庁1階ロビー

●問い合わせ先 役場総務課総務係 ☎62-2125

相続登記無料相談会・制度説明会のご案内

法務局では、釧路司法書士会と共催し、相続登記申請の義務化に対する広報活動の一環として、「相続登記無料相談会・制度説明会」を開催することとなりました。相談会・説明会は、完全予約制（先着順）となりますので、下記までご連絡のうえ、ご参加ください。

日時	2月18日(土)
無料相談会	①10:00～ ②10:45～ ③11:30～ ④12:15～
(釧路司法書士会)	⑤13:00～ ⑥13:45～ ⑦14:30～ (各回30分)
制度説明会	①10:45～ ②11:30～ ③13:45～ ④14:30～
(法務局職員)	(各回30分)

場所 釧路市まなぼと幣舞6F 学習室601・602

定員 無料相談会…各回2組(1組2人まで)×7回 14組の予約可能
制度説明会…各回10組(1組2人まで)×4回 40組の予約可能

●**予約電話** 釧路司法書士会 ☎0120-13-7832

釧路高等技術専門学校 令和5年度訓練生追加募集

北海道立釧路高等技術専門学校では、令和5年度訓練生を追加募集します。1年制または2年制の訓練で確かな技術取得と就職を目指します。

募集科目 電気工学科 建築技術科 自動車整備科 各若干名

応募資格 学校教育法による高等学校等を卒業した方(令和5年3月卒業見込みを含む)またはこれと同等以上の学力を有すると認められる方

出願期間 【追加選考1】2月2日(木)～2月21日(火)

【追加選考2】2月22日(水)～3月14日(火)

【追加選考3】3月15日(水)～4月5日(水)

試験日 【追加選考1】2月27日(月)

【追加選考2】3月20日(月)

【追加選考2】4月11日(火)

試験会場 北海道立釧路高等技術専門学校

選考試験 【自己推薦選考】面接 【一般選考】学力試験(国・数)、面接

入校日 4月18日(火)



●**問い合わせ先** 釧路高等技術専門学校 ☎0154-57-8011

中皮腫や肺がんなど、石綿(アスベスト)による疾病の補償・救済について

中皮腫や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、労災保険法に基づく各種の労災保険給付や石綿救済法に基づく特別遺族給付金が支給されます。

石綿による疾病は、石綿を吸ってから非常に長い年月を経て発症することが大きな特徴です。

中皮腫などでお亡くなりになられた方が過去に石綿業務に従事されていた場合には、労災保険給付等の支給対象となる可能性がありますので、最寄りの都道府県労働局または労働基準監督署にご相談ください。

●**問い合わせ先** 厚生労働省北海道労働局労災補償課 ☎011-709-2311



学校発信情報

「まなぶん」

このコーナーは、町内の小・中学校における特色ある教育活動や取組を紹介するコーナーです。

また、愛称の「まなぶん」は、「学ぶ」と地図記号で学校を表す「文」を合わせたものです。町内小学校4校・中学校4校を連載でご紹介しています。

《散布中学校》

— 小中9年間の連続した学びを通じた主体性の育成 —

学校データ

(1月1日現在)

校長	大和 洋一
教頭	井上 哲平
教員数	5人
養護教諭	1人
事務職員	1人
事務生	1人
生徒数	9人
学級数	2学級

全校生徒9人の本校は、小学校ともさまざまな場面で関わりながら、よりよい学校づくりを目指して毎日の学校生活を送っています。運動会や文化祭等の行事では、中学生がリーダーシップを発揮する場面がたくさんあり、頼もしい一面を見せてくれています。

本校では、生徒の主体性を育む一環として、生徒会活動でさまざまな取り組みを行っています。



①「校則の見直し」…生徒会本部が中心となり提案し、生徒全員による話し合いの場を設けました。変えない方がよい（変えてはいけない）もの、現代社会に適応したもの、学校生活を快適にするもの等、さまざまな視点から意見を出し合いました。

②「中全レク・体力向上レク」…生徒同士がより仲良くなる、楽しみながら体力向上を目指すといった目的をもちながら、委員会活動の一環として取り組みをしています。さまざまなアイデアを生かしながら実施していて、生徒間の絆を深める機会ともなっています。小学校での学びの上に中学生の成長があります。今後も小中9年間の学びを意識した教育活動を展開し、社会に出たときにどのようなことにも主体的に対応できる子どもの育成を目指していきます。

私たちの町の高等学校

霧多布高校通信

12月13日(火)と15日(木)の2日間にわたり、1学年の「浜中学」の授業の一環として、「MO-TTO かぜで」でピザ・アイスクリーム作り体験学習を実施しました。今回の体験学習の目的は、「食」を通じて浜中町を知ることです。タカナシ乳業様のチーズをはじめ、ホエイ豚のベーコンや浜中昆布など、浜中町の特産品を使ったピザのアイデアを生徒たちが考案しました。完成したピザやアイスクリームを食べて、生徒たちからは「美味しく出来た」、「もっとこうすれば良かった」などの感想が聞こえました。浜中町の魅力を知ることだけでなく、調理工程を通して協働性や積極性の育成、地域の産業や文化をあらためて知る大変良い機会になったと実感しています。今回の体験を通じて、今後の浜中学での活動に活かしてくれることを期待しています。



12月16日(金)には、冬季球技大会を町総合体育館で実施し、各学年でチームを組んでバレーボールの試合を行いました。生徒たちはこの日のために懸命に練習を重ね、全力で競技に取り組んでいました。また、体を動かして楽しむだけでなく、競技を通じてチームメイトとの絆を深めていた様子も見受けられ、生徒たちにとって充実した時間になりました。

令和5年度 浜中町育英奨学生募集のご案内

町教育委員会では、学習する意欲がありながら、経済的な理由で修学が困難な学生・生徒に対し、等しく教育を受ける機会を確保するため奨学金を給付しています。

令和5年度につきましても下記のとおり募集しますので、希望される方は期日までに必要書類を提出してください。

1 出願資格

- (1)本人または保護者が浜中町民であること。
- (2)高等学校、高等専門学校、専門学校、短期大学、大学に在学する者、またはこれらの学校に進学を希望する者であること。

2 出願の手続き

町内中学校および霧多布高等学校に在学の場合は、学校に(1)～(3)の必要書類がありますので、必要事項を記入のうえ、(1)と(4)の書類を学校へ提出し、(5)～(7)の書類を学校から交付を受けた後、すべての書類を町教育委員会に提出してください。

町外の学校に在学の場合は、町教育委員会に(1)～(3)の書類がありますので、必要事項を記入し、在学する学校で(5)～(7)の書類の交付を受けた後、すべての書類を町教育委員会に提出してください。

本人（保護者等）が記入、用意するもの

- (1)奨学生願書
- (2)家庭状況調査書
- (3)所得調査同意書（保護者の住所・氏名を記入し押印したもの）
- (4)合格通知書の写し（4月からの進学者のみ）

学校に作成してもらうもの

- (5)学校長の推薦書
- (6)学業成績証明書（新1年生の場合は中学3年生、または高校3年生時の証明）
- (7)学校検診記録書

3 奨学金の給付月額

- (1)高等学校、高等専門学校（1～3年生） **5,500円**
 - (2)高等専門学校（4・5年生および専攻科）、専門学校、短期大学、大学 **11,000円**
- ※給付された奨学金は原則返還する必要はありませんが、修正申告等に伴う所得の変更が生じた時は、再審査により給付の停止または返還が求められる場合があります。

4 給付期間

奨学生の資格は、令和5年4月から1年間のみです。（なお、次年度以降も奨学生になることを希望する場合は、その都度願書の提出が必要になります）

5 選考方法

奨学生は、奨学審査会において、前年所得等の選考基準に基づき審査され選考されます。また、兄弟など同一世帯から複数の応募も可能です。選考結果につきましては、町教育委員会から出願者全員に通知します。

6 願書の受付期間

令和5年3月1日～3月31日の間に、下記まで提出してください。
※期間前および期限後の提出は受付できませんのでご注意ください。

●問い合わせ先・提出先 町教育委員会管理課総務係（役場本庁2階） ☎62-2371
〒088-1592 厚岸郡浜中町湯沸445番地

どさんこ☆子ども地区会議 ～絆づくりとして～

浜中町の児童生徒代表が、いじめのない学校づくりに向けた1学校1運動の取り組みについて発表すること。いじめの問題について協議することを通して、他校の取り組みや児童生徒の考えに触れ、自校の取り組みの工夫を考えたりすること。いじめ防止に向けた自主的な活動を推進する「絆づくり」の教育活動を充実させたりすること。それらを目的とした「どさんこ☆浜中町子ども地区会議」が12月26日に浜中町役場3階会議室で開催されました。

児童生徒による「いじめの未然防止の取り組み」の実践発表では、散布小学校・茶内小学校・浜中中学校の代表者が50人を超える参加者の前で堂々と自校の取り組みを紹介しました。参加者は、取り組み内容を聞き取り、それぞれの学校の取り組みの良さをグループ内で伝え合いました。

その後、小学校グループは、「よりよいコミュニケーションをするためには」、中学校グループは、「よりよい人間関係を構築していくためには」をテーマに具体的な方策について協議を進めました。

本事業の開催にあたって、霧多布高等学校の生徒会の皆さまには、会場準備・片付け、受付、総合司会、グループ協議司会・発表にご協力いただきました。特に高校生の児童生徒の声を引き出す温かい雰囲気づくりは、本事業の目的にもある「絆づくり」に迫る姿でした。



令和4年度 絆づくりメッセージコンクール

このコンクールは、道内の青少年を対象にいじめやネットトラブルの根絶を目指し、よりよい人間関係づくりを呼びかけるメッセージを募集する取り組みで、北海道いじめ問題対策連絡協議会が主催しています。本町では、「ことば・メッセージ部門」で下記の浜中町内の生徒・児童の皆さんが受賞しました。

【最優秀賞】

◎助けなきや 見て見ぬふりは いけないよ 霧多布高等学校3年A組

【奨励賞】

○大丈夫、仲間はあるよ。安心して。 散布小学校 南 音寧さん
○その言葉 みんな一瞬で 傷つくよ 霧多布高等学校3年B組
○深い傷 一度ついたら 消えないよ 霧多布高等学校1年B組



広げよう！文化・スポーツのチカラ

としよしよ

『図書司書』のお仕事

動画はコチラ↓



町ホームページ

町総合文化センター図書室では、本に関する専門的な知識を持つ『図書司書』が働いています。人と本をつなぐ架け橋として、『図書司書』がどのような役割を果たし、町民の皆さまと関わりをもっているのか、日々の仕事の一部を紹介します。

選書・本の整理・貸出業務



選書・登録



本の整理



貸出

図書司書は、毎日出版されている多くの本の中から、皆さまが楽しんでもらえる本を選び、決められた予算内で購入しています。購入した本は傷まないように保護カバーをかけ、利用者が目的の本を見つけやすくするため専門的な知識を基に本を並べます。

イベント企画・運営



子どもの読書週間



おはなし会



湿原センターイベントへの参加

図書室では、子どもたちへの本の読み聞かせや「子どもの読書週間」に合わせたイベントの開催、映画鑑賞会の実施など、利用者が楽しめる企画・運営を行っています。

令和4年12月のクリスマスシーズンには、霧多布湿原センター主催のイベントに参加し、『浜中ジュニアアンサンブル』と連携した絵本の読み聞かせを行いました。

本を通しての幅広い年代との交流



子どもの読書活動の推進協力



出張・宅配図書



大人の絵本読み聞かせ

本は、幼児から高齢者までの全ての年代で深い関わりを持ち、さまざまな分野の知識を高めるだけでなく、生活に潤いをもたらせてくれる重要な存在です。

図書司書は、町民皆さまが読書の機会を等しく得られるよう、皆さまと本をつなぐ橋渡し役としてさまざまな活動をしています。本についてのご要望、ご相談がありましたらお気軽に図書室にお越しください。

●問い合わせ先 町総合文化センター ☎62-3131



図書室だより



わたしと、読書 ～図書室を利用されている方にお話を伺いました～

更科 遥太（さらしな はると）くん・香乃（かの）ちゃん

昨年4月に、父親の転勤に伴い弟子屈町から転入してきた遥太くん（2歳）と香乃ちゃん（5歳）。読み聞かせが好きという母親の育さんは、「自分の子どもにも読み聞かせを行いたい」「子どもたちのために、新しい本を読ませてあげたい」という思いから、図書室を利用しているそうです。



本が大好きという遥太くん和香乃ちゃんは、今回音が出る絵本や車の絵本、かわいい動物が登場する絵本など、たくさんの本を借りていきました。

当図書室については、「入り口に展示している特集コーナーから、季節や行事に関する本を選ぶのが楽しい」とのお声をいただきました！

今月の新着図書

児童書



『大ピンチずかん』

鈴木 のりたけ/作

牛乳がこぼれた！シャンプーが目に入った！眠れない！どしゃ降りの雨なのに傘がない！こんなとき、どうしたらいいの!?

この絵本では、世の中にあふれている様々な大ピンチを「大ピンチレベル」の大きさと、5段階の「なりやすさ」で分類し、紹介しています。大ピンチの対処法や似ている大ピンチなど、さまざまな大ピンチを紐解いていく、ユーモアたっぷりの1冊です。

一般書



『神々の復讐 - 人喰いヒグマたちの北海道開拓史 -』中山 茂大/著

なぜヒグマは人を襲うのか…。

歴史に埋もれた人喰いヒグマ事件の数々を、膨大な資料の中から発掘し、なぜヒグマは人間を襲うのか、人間はヒグマや自然に何をしてきたのかという問いを多角的に検証している1冊。「ヒグマの聖地」である北海道に流入していった人間たちとヒグマとの壮絶な死闘をもとに、近代化のゆがみ、現代社会の矛盾を炙り出します。

《今月の映画鑑賞会》

日時：2月18日(土) 受付13時～ 上映開始13時30分～

場所：町総合文化センター 2階会議室

上映作品：『アイス・エイジ』（82分）

あらすじ：物語の舞台は、氷河期が到来した約2万年前の地球。仲間とはぐれたナマケモノのシドとちょっとへそ曲がりなマンモスのマニー、どこか怪しげなサーベルタイガーのデイエゴは、迷子になった人間の赤ちゃんを発見！3匹は、赤ちゃんの家族を探す旅へと出発することに…。

今月のおはなし会

2月11日(土)

25日(土)

場所：町総合文化センター

2階図書室

時間：11時～

特定健診を受けましょう！

No.403 保健師・管理栄養士

特定健診は生活習慣病を予防することを目的として、メタボリックシンドロームに着目した健診です。生活習慣病の多くは、自覚症状がないまま進行するため、ご自身の健康状態を検査数値でしっかり把握することが大切です。1年に1回健診を受けて、健康チェックを行いましょう。

◆浜中町では、特定健診が無料で受けられます！

浜中町では、多くの方に健診を受けてもらえるように、健診費用を全額町が助成しています。対象は、浜中町国民健康保険加入者で、40歳～74歳の方です。



がん検診も
自己負担無料！

かかる健診費用

約 7,000円 ⇒ 0円

◆一緒にがん検診も受けられます！

特定健診と一緒に胃・肺・大腸がん検診も受けることができます。この機会にぜひ受診ください。がん検診も自己負担無料で受けることができます。

◆若い方には若年健診があります！

浜中町では、20歳～39歳を対象とした若年健診を実施しています。若いうちから健診を受けて、生活習慣病を予防しましょう。

令和5年度の巡回健診

令和5年度の巡回健診は4月から実施する予定です。近くなりましたら、自治会配布チラシでお知らせします。



●問い合わせ先 役場健康福祉課健康推進係 ☎62-2307

今月の行事カレンダー

●浜中町防災無線の放送内容を確認したい方は『☎62-5333』へお電話ください。なお、行政情報については、町HPにも掲載しています。

日にち	行 事	日にち	行 事
1 水	乳児ママのつどい開放日（役場保健集会室 9:30～11:30） ハツラツ倶楽部わっはっは （茶内コミュニティセンター 13:30～14:45）	15 水	乳児ママのつどい開放日（役場保健集会室 9:30～11:30） ハツラツ倶楽部わっはっは （茶内コミュニティセンター 13:30～14:45）
2 木	健康教室（姉別農村環境改善センター 13:00～14:30）	16 木	乳幼児相談（要申込）（役場保健集会室 10:00～11:00）
3 金		17 金	
4 土		18 土	映画鑑賞会（総合文化センター 2階会議室 13:00～）
5 日		19 日	
6 月	健康教室（茶内第三母と子の家 10:00～11:30）	20 月	浜中ペタンク教室 （浜中農村環境改善センター 10:00～11:00）
7 火		21 火	
8 水	乳児ママのつどい（要申込）（役場保健集会室 9:30～11:00） ハツラツ倶楽部わっはっは （老人福祉・母子健康センター 10:00～11:15）	22 水	乳児ママのつどい開放日（役場保健集会室 9:30～11:30） ハツラツ倶楽部わっはっは （老人福祉・母子健康センター 10:00～11:15）
9 木		23 木	
10 金		24 金	
11 土	今月のおはなし会（総合文化センター図書室 11:00～）	25 土	今月のおはなし会（総合文化センター図書室 11:00～）
12 日		26 日	
13 月		27 月	
14 火	健康教室（茶内コミュニティセンター 10:00～11:30）	28 火	

あそびのひろば	月火	9:00～12:00	霧多布子育て支援センター
	月火	14:30～16:30	霧多布子育て支援センター
	月火水木金	10:00～12:00	茶内子育て支援センター
	月火水木金	13:30～16:30	茶内子育て支援センター

町内施設の休館日	施設名称	休館日
	総合文化センター	6・13・20・24・27
	総合体育館	6・13・20・24・27
	農業者トレーニングセンター	6・11・13・20・23・27
	すくらむ21	6・13・20・23・27
MO-TTOかぜて	5・6・11・12・13・19・20・23・26・27	

ひとのうごき

12月末現在（前月比）

- 人口：5,411人（- 21）
- 男：2,674人（- 14）
- 女：2,737人（- 7）
- 世帯数：2,490世帯（- 5）

おたんじょう、おくやみは、役場に届け出され、承諾いただいた皆さんのみ掲載しています。



おたんじょう

茶内市街三区・渡辺明澄奈ちゃん(隆太郎さん) 茶内農協牧野・枝松珠生ちゃん(秀星さん)



おくやみ

茶内市街一区・松浦 恵子さん(90歳)	暮 帰 別・貝崎 學さん(83歳)
榊 町・中田 勇さん(73歳)	茶内耕圃・福田 三男さん(96歳)
茶内中円・五十嵐 武さん(80歳)	茶内市街一区・天岡 悟さん(74歳)
新 川・澤山 貞市さん(80歳)	茶内下茶内・佐々木平次郎さん(89歳)
霧多布一区・柴田 正さん(85歳)	

広報紙に掲載している写真について、ご希望の方にはL版印刷した写真またはデータ(JPEG形式)を差し上げます。写真を希望される方は、右記までご連絡ください。

役場総務課情報広報係 ☎62-2246



今月の表紙

令和5年浜中町「20歳のつどい」

1月8日、町総合文化センターで令和5年浜中町「20歳のつどい」が開催されました。(関連2～3ページ)

今年からリンクの椅子にもう一人いつかはライバル未来が楽しみ

星方 知瑠(浜中)

帰り道静まりかえる夜の町我見下ろすは空の星のみ

陽輝 雅(霧多布)

元日や全てのものに神宿る心優しき昔の人は

福澤 秋桜(茶内)

声に出しあらうこともなくなりてきりきりと冷えし廊磨きゆく

相原 睦子(茶内)

短歌

七草や南の地よりはるばると

福澤 秋桜(茶内)

鬼は外子どもの声で福がくる

浜星 勝(茶内)

夜明けでも日陰に残る春の雪

陽輝 雅(霧多布)

俳句



文芸サロン

